



リリース日:2025 年 10 月 2 日

第 2 回公共社会学セミナー

「神野知恵さん講演会 民俗芸能で人をつなぐ——日韓の民俗芸能公演から考える交流の力」

報道関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より本学院の教育へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

尚絅学院大学大学院 公共社会学専攻は、このたび、岩手大学の神野 知恵氏をお招きし、「日韓の伝統芸能を通じた交流と社会的なつながり」をテーマとする講演会を 2025 年 10 月 26 日(日)に開催します。

<セミナーの目的>

公共社会学専攻では、現場に根ざした地域づくりの新たな担い手の育成を目指して教育実践を行っております。今回は神野先生をお呼びして、民俗芸能を通じて作られる社会的つながり、その先にある地域づくりの実践の重要性について、みなさんとともに考えてみたいと思います。

<開催概要>

タイトル 日韓の伝統芸能がつむぐ「社会的なつながり」の意味

講師 神野 知恵 氏(岩手大学)

日時 2025 年 10 月 26 日(日) 15 時 00 分～16 時 30 分

会場 太白区中央市民センター 中会議室 (たいはつくる 3F)

参加費 無料

<本件担当者>

尚絅学院大学大学院総合人間科学研究科
公共社会学専攻 専攻主任
高木竜輔
電話:022-381-3386
Mail:r_takaki@shokei.ac.jp

<お問い合わせ先>

尚絅学院大学 教育研究支援課
(大学広報室)清野 正恵
TEL:022-381-3501
Email:ksien@shokei.ac.jp

尚絅学院大学大学院公共社会学専攻

第2回公共社会学セミナー

民俗芸能で人をつなぐ

日韓の民俗芸能公演から考える交流の力

【講師】

神野 知恵氏



【講師プロフィール】

岩手大学人文社会科学学部准教授。専門は文化人類学、民俗学。主な著書に『旅するカミサマ、迎える人々』(大阪大学出版会、2025年)、『韓国農楽と羅錦秋』(風響社、2016年)などがある。

日韓の伝統芸能を担う人々による交流の事例を紹介し、芸能を通じて育まれる社会的つながりと文化交流の意義を考察します。

【日時】

2025年

10月26日(日)

15:00~16:30(予約不要)

(開場:14:30~)

参加
無料

【会場】

太白区中央市民センター

中会議室(たいはつくる3F)

仙台市太白区長町5-3-2

講演会主催

問い合わせ先

尚絅学院大学大学院

総合人間科学研究科公共社会学専攻

(担当: 高木竜輔)

尚絅学院大学 長町サテライトプラザ

tel.022-302-6145

E-mail:plaza@shokei.ac.jp